

平成29年度春の叙勲 旭日双光章を受章して

公益社団法人 大阪府栄養士会
会 長 藤 原 政 嘉



この度、平成29年度春の叙勲において、長年の栄養士会活動を評価され公衆衛生分野における功労として旭日双光章を受章する榮譽に浴しました。身に余る光栄と感じております。

5月9日に大阪府庁正庁の間において松井大阪府知事から勲記・勲章を伝達していただき、5月11日皇居長和殿春秋の間において天皇陛下に妻と共に拝謁し、お言葉を賜りました。

拝謁に際し、厚生労働省に集合し決められたバスで坂下門から皇居に入り宮殿東庭で下車、受章者は整列し長和殿に向かいましたが、この時から何とも言えない緊張感を覚え、長和殿の階段を上がり春秋の間に入る頃にはその緊張感はピークに達し今まで経験したことがな

い身の震えを感じました。暫くして天皇陛下がご入室され檀上から直接のお言葉を賜りました。

今回、図らずも旭日双光章をいただき感激と共に今更ながら章の重みを身に感じております。叙勲を受けるに当たりその申請等に多大なご尽力をいただきました大阪府ならびに関係の皆様にあらためて深く感謝申し上げます。

また、この間役員（理事・副会長・会長）として32年間栄養士会活動を続けることができたのは会員の皆様の絶大なるご支援があったればこそだと思います。特に近年の10年間は激変する栄養学や国民の栄養事情にどのように栄養士は対応するか、また栄養士会の公益法人化をどのように図るかに力が必要でした。しかし関係理事の皆様、また勤務先の大阪青山大学の塩川学長の温かいご理解のもと、大過なく栄養士会を運営することができました。

省みますと栄養士を拝命して53年間、その間行政栄養士を皮切りに病院栄養士（大阪市・城北市民病院（兼務）桃山市民病院・加美分院、大阪市立大学医学部附属病院（一時小児保健センターと兼務）種々の分野を経験させていただきました。どの職場におきましても先輩・同僚・後輩に恵まれ、仕事をするだけでなく研究スキル・文化的スキルなどを教育していただいたことで今日があるのだと感謝いたしております。その間の私のモットーは「栄養士は『人間栄養学の実践指導者として、食べて何ぼの栄養学（食を大事にする）を推進』する専門職業人である」としております。

今後は栄養士・管理栄養士の将来展望をしっかりとらえ、栄養ケア・ステーション、地域栄養活動、専門職としての自立を目指し、栄養士会の運営に尽くしていきたいと思っております。最後になりましたが、会員の皆様の益々のご活躍を祈念しまして受章にあたっての想いとさせていただきます。

きょくじつそうこうしょう
旭日双光章受章おめでとうございます

平成 29 年春の叙勲で（公社）大阪府栄養士会 藤原政嘉会長が、公衆衛生の向上に寄与した功労者として、旭日双光章を受章されました。藤原会長おめでとうございます。心からお慶びを申し上げますとともに、会員の皆様にお知らせ致します。

藤原会長は、昭和 59 年から現在まで 30 数年間にわたり、卓越した指導力と人望を持って本会の理事、副会長、会長を歴任し栄養士の質と団体の発展に尽力するとともに、府民の栄養改善意識の向上・健康づくりに積極的に取り組んでこられました。

昭和 43 年からの平成 16 年までの大阪市立大学医学部附属病院勤務においては、栄養・食事の管理運営の効率化、質的改善を目指し、常に研鑽に励み、入院患者の栄養管理・栄養教育については専門医と連携し、糖尿病教室、肝臓病教室、腎臓病教室、骨粗しょう症教室、消化管術後教室などの開設を図り、今日の栄養管理のあり方の先駆けを築かれました。

また「早い・冷たい・まずい」と酷評されていた給食の質的改善に積極的に取り組み、保冷・保温配膳車の開発導入を図り、適時・適温での食事サービスを実践し、患者サイドに立った食事サービスの実施に努力した成果を学会等で発表し、他の模範となり、今日の病院給食の改善に大きく貢献されました。

会員対象としては栄養指導業務の改善と栄養士のスキルの向上を中心に研修会を開催、機関誌の発行などの事業を活発に実施され、平成 10 年には、生涯学習研修制度を開始し、時代の要請に応じるための会員の資質向上と事業の充実を図る等、会の運営基盤を固められました。またこれらの活動に加えて府民を対象として健康づくり府民食生活講座、夏休み親子料理教室、薬剤師会及び臨床検査技師会と共同した府民健康フォーラムの開催等の社会活動の充実と拡大を図るほか、高齢化社会に対応した健康づくり、栄養管理の重要性の周知に努められました。

また、藤原会長は大阪府内における活動のみでなく、平成 10 年から 8 年間社団法人日本栄養士会の理事として同法人の運営に参画し、運営の合理化に向けた指導にあたり、組織部長として全国組織の強化に取り組む等、日本全国の栄養士の資質向上に尽力されました。

平成 16 年からは、大阪市立大学大学院生活科学研究科、平成 19 年からは、大阪青山大学で教授として教鞭をとり、現在も優秀な後進の育成に尽くしておられます。

さらに、学会での活躍等顕著なご功績・業績がありますことは、皆様のご承知のことと存じます。

今後も健康に留意されますとともに、私ども後輩にご指導賜りますようお願い申し上げます。

（公社）大阪府栄養士会 副会長 田中 俊治